

# 第48回埼玉県消費者大会が開催されました

10月12日(金)、埼玉会館にて約750人が参加し、「つながろう、ふみだそう、持続可能な社会に向けて」をスローガンに、第48回埼玉県消費者大会が開催されました。



## ■オープニングと委員長あいさつ

オープニングは新日本婦人の会フラダンスサークルのみなさまより「ポハイケアロハ」「涙 そうそう」のフラダンスが披露されました。次に、実行委員会を代表して滝澤実行委員長があいさつしました。



## ■「基調報告」「埼玉県への要請書」等の提案

岩岡宏保事務局長が「安心してくらせる社会を実現していくこと、持続可能な社会作り・反核平和の取り組み、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故、食の安全・安心、消費者の権利の確立」等の基調報告と埼玉県への要請書について提案し、拍手で確認されました。



## ■来賓あいさつ

上田清司埼玉県知事よりごあいさついただきました。

## ■実行委員会 27 団体の紹介

司会より紹介されました。

## ■記念講演

浅岡美恵さん(NPO法人気候ネットワーク代表・弁護士)が、「私たちが選ぶ日本のエネルギー」～原子力の危険も温暖化も防ぐ～と題して講演されました。



## ■大会アピール採択

参加者の拍手で確認されました。



## 多くの参加者でどの分科会も盛り上がりました！



午後は5つの分科会が開かれ 437 人の参加がありました。助言者の報告、各団体の取り組み、参加者の意見交流・質疑等が行われ、それぞれテーマを深めました。

### ＜第1分科会：食＞ 107人参加

「放射能と食べ物の安全性

～放射能から家族を守るにはどうしたらいいのか～

助言者：野口 邦和氏

(日本大学准教授・福島大学客員教授)



### ＜第2分科会：医療・社会保障＞ 111人参加

「認知症を学ぼう～その予防法と地域のかかわり～」

助言者：市村 聡子氏

(老人保健施設みぬま介護長・介護福祉士)



### ＜第3分科会：消費者問題＞ 105人参加

「ちょっと待て！その話、信じて大丈夫？

～トラブルのない豊かな地域生活を考える～」

助言者：高橋 尚也氏(立正大学心理学部講師)

平田 範子氏(埼玉県消費生活支援センター相談担当部長)



### ＜第4分科会：環境＞ 52人参加

「持続・再生可能なエネルギーを考える」

助言者：浅岡 美恵氏(気候ネットワーク代表・弁護士)

佐藤 健一氏(埼玉自治体問題研究所理事)



### ＜第5分科会：教育・子育て＞ 62人参加

「思春期の子どもの苦悩に目を向けて

～『いじめ』を考える～

助言者：前島 康男氏(東京電気大学 教授)

